

お元気ですか

●発行 一般財団法人中野区障害者福祉事業団
〒165-0026 中野区新井二丁目8番13号
TEL 03 (3388) 2941 FAX 03 (3388) 2942
URL <http://www.sjf-city-nakano.or.jp>
E-mail info@sfj-city-nakano.or.jp

雇用促進事業から～定年退職後の再就職支援～

◆Mさんの再就職までの取り組み

Mさんは14年間勤めた百貨店を定年退職後、『70歳まで働きたい!』との思いで、再就職活動を始めました。

まずは、事業団が運営する「就労移行支援事業所ワーカライズニコ」に通所開始しました。前職で丁寧で誠実な仕事ぶりを評価されていたMさんは、通所における訓練評価でも社会人としての基本的なマナー・労働習慣が十分身につけていたが、加齢による体力低下がみられ、体力的に負担がかかり過ぎない職種・職場環境の求人を探していくこととなりました。

社会的には定年引上げや継続雇用制度の導入等、高齢者雇用が進められていますが、障害者雇用における高齢者再就職事例はまだ少ないのが現状です。60歳を過ぎていたMさんに合った求人探しは非常に難航しました。また、Mさんも、自身の新たな課題に向き合いながらの就職活動に、つらく苦しい気持ちになることもありました。

しかし、ご本人・支援者共にあきらめず就職活動を進めていく中、他の方の就労でもお世話になっていたシダックスオフィスパートナー株式会社ご担当者様から、集会室の運営を行っている「コミュニティふらっと永福」様をご紹介いただき、Mさんは職場実習を経て、見事採用されることとなりました。

◆「コミュニティふらっと永福」でのMさん

Mさんが負担なく就労継続できるよう、宮野施設長・吉野副責任者の様々なご検討・ご配慮により、Mさんも安心して再スタートをされました。

業務内容 会議室の椅子・机等のセッティング・片付け・消毒、展示物の作成、図書のリサイクル

就業日数・時間 高齢となったMさんが負担無く就労継続できるよう、週4日隔日・1日6時間での勤務設定

環境作り 職員の方がMさんに統一した対応を行えるよう、連絡ノートを活用し「指示は1つずつ出すこと」などのポイントを職員間で周知

宮野施設長からは「頼んだ仕事をしっかり取り組んでくれるので助かっています」と大変嬉しいお言葉をいただき、Mさんは「これからも元気に長く働きたいです!」と今日もお仕事を頑張っています。



「令和4年度働く障害者の勤続表彰式」を開催しました

実施日：令和4年9月10日（土）
午前10時00分～11時30分
会場：なかのZERO 小ホール



今回で13回目となる「令和4年度働く障害者の勤続表彰式」。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら無事開催することができました。当日は、表彰対象者60名のうち32名の皆さんとご家族が出席されました。受賞された皆さま、本当におめでとうございます。

表彰された方の人数（計60名）

特別勤続表彰（勤続年数が基準日現在20年以上）	6名
優秀勤続表彰（勤続年数が基準日現在10年以上）	10名
優良勤続表彰（勤続年数が基準日現在5年以上）	22名
精励勤続表彰（勤続年数が基準日現在1年以上）	22名



～ご祝辞を賜りました～

酒井直人中野区長をはじめ、東京都立練馬特別支援学校長 渡辺裕介様、株式会社マルイキットセンター代表取締役社長 戸井田敦子様よりご祝辞を賜りました。一部をご紹介します。

《戸井田代表取締役社長様より》

これまでを振り返れば楽しいことばかりではなく、もう仕事を辞めてしまいたいと思うくらい辛いこと、大変なことがたくさんおありになったかと思います。それでも皆さんは、今日までしっかり頑張ってきました。お一人お一人の成長に向けたたゆまぬ努力と、日々の体調管理をはじめとした社会人としての自覚に支えられた結果であると、ぜひ胸を張っていただければと思います。今日の栄えある受賞を糧として、明日からはまた職場の仲間たちとともに、これまで以上に活躍され続けていくことを心よりお祈りしております。

～受賞者代表の謝辞～

受賞者を代表して3名の方から謝辞をいただきました。一部をご紹介します。

（株）マルイキットセンター勤務 橋本さん「職場のスタッフさんからは、自分でできることを一生懸命頑張っ
てねといつも言われています。これからも職場の皆さんと仲良く協力してお仕事を頑張りたいと思います。」

（株）良品計画勤務 水越さん「以前の私は、短期間でアルバイトを辞めることが多かったのですが、現在の
会社を6年4か月も続けることができ、大きな自信になりました。長く仕事続けることができた要因として
は、支援機関の方々に愚痴などを聞いていただき、自分の中に溜め込まないようにしたことが大きかったよ
うに思います。」

みずほビジネス・チャレンジド（株）勤務 北村さん「私が今日まで仕事を継続できたのは、職場の皆さんや
支援機関の協力があってからです。感謝しております。」

「にこカフェ」のようす ～雇用促進事業(余暇支援)たまり場～

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、これまでなかなか開催が難しかった「にこカフェ」ですが、今年度は新たにオンラインでの開催や、事前申込制による直接参加型での開催など、新たに感染拡大防止と予防のためのルールを取り入れ、年間で計5回の開催を行うことができました。

～オンライン開催～

今年度初めて「オンラインにこカフェ」を開催しました。

ご自宅からの参加ということもあり、コロナ以前はなかなか会場に來られなかったメンバーも、安心して参加することが出来たようでした。オンラインでありながら、皆の呼吸を合わせるゲームなど、レクリエーションの要素が盛りだくさんな回、また、働いている中での困りごとを、参加メンバーで話合う回など、内容は様々でしたが、いずれも皆さんが積極的に参加されている様子が、とても印象的でした。

今回、「オンラインにこカフェ」は初めての取り組みでしたが、誰かが話をしているときはマイクをオフにする等、自然にルールが守られており、普段から「オンライン」を使い慣れている様子が見え、かえりました。



～直接参加型にこカフェ～

直接参加型のにこカフェは、事前の申込みや当日までの体調チェック、密を避けるため部屋を分けて参加していただく等、感染症対策を徹底して開催致しました。

現段階では、全員が同じ場所に集まったり自由に会話したりと、コロナ以前と同様というわけにはいきませんでした。が、久しぶりの開催ということもあり、参加者からは「楽しかった!」「またやりたい!」「次はいつですか?」等々、大変好評でした。

来年度は、より工夫を凝らし、皆さんにとってより充実したにこカフェの開催を企画しております。ぜひ、楽しみにしててください。



「にこカフェ」
とは?

雇用促進事業では、企業で働く障害者を対象に、定着支援・余暇支援の一環として「たまり場事業～にこカフェ～」を実施しています。

働き続けることや安定した毎日を過ごすために大切なことをテーマにした「ミニ研修」開催のほか、スポーツ大会や新年会などのレクリエーションを企画し実施しています。

(コロナ禍によりレクリエーションの一部は休止しています。)



～ふれあい事業～ 「2022なかの東北応援まつり」出店参加

～令和4年10月29日(土)・30日(日)実施～

中野区のイベント「2022なかの東北応援まつり」(「東北復興応援展なかの」から名称変更)が行われ、区内障害者就労施設・団体の理解啓発と区民交流を目的とする「ふれあい事業」の一環として『ふれあい商店』の名称で出店参加しました。

施設・団体に参加を募り5団体が参加し、お菓子や雑貨など、事業所自慢の自主製品等を持ち寄り販売しました。事業所の利用者さん・職員さんとが協力して店頭立ち、立ち寄ったお客様に笑顔で商品説明や販売を行いました。当日は天候に恵まれたこともあり会場一帯は人々でにぎわい、久しぶりに中野の活気を味わえる機会となりました。



杉の子城山事業所 (ココラン)

季節にちなんだかぼちゃ型のハロウィンクッキーやパウンドケーキ、ガレットなどの焼き菓子を販売しました。コロナ禍ではありましたが、地域の皆さんや東北の皆さんとふれあうことができ、とてもよかったです。このような機会をいただき、ありがとうございました。



カサ デ オリーバ

焼き芋・クッキー・肉味噌・雑巾・お掃除棒・マスクなどを販売しました。土・日の2日参加し、思った以上の売上で工賃向上に貢献できました。コロナ禍で外出自粛の中、出張販売は利用者の気分転換にもなりとてもいいイベントになったと思います。



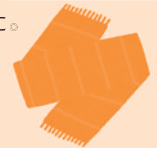
すばるカンパニー

改良を重ねながら長年作り続けている、定番の丸型クッキーを販売しました。「東北を応援したい!」という気持ちで、普段販売に携わらないメンバーさんも参加してくれ、販売員としての役割を担いながら、東北の様々な出店をまわって楽しむこともできました。



中野区東部福祉作業センター

東部ならではの手織りのマフラー・バッグ・ヘアゴム、毛糸のコサージュを販売しました。久しぶりに店頭での販売に参加でき、地域の様々な方に商品を見ていただけて良かったです。様々な東北の製品も拝見できて良かったです。



スマイル喫茶 (中野区福祉団体連合会)

炊きたてほかほかの「赤飯」「きのこおこわ」を販売。特に高齢者の方が多くご購入下さり、『おいしかったのでまた買いに来ました』と同日リピート購入下さる場面もありました。

～協賛ご協力いただきました～

東京キリンビバレッジサービス株式会社様

協賛としてペットボトル飲料240本をご寄付いただき、当日「ふれあい商店」にお立ちよりいただいた皆様に配布させていただきました。本事業にご理解・ご支援をいただき、心より感謝申し上げます。



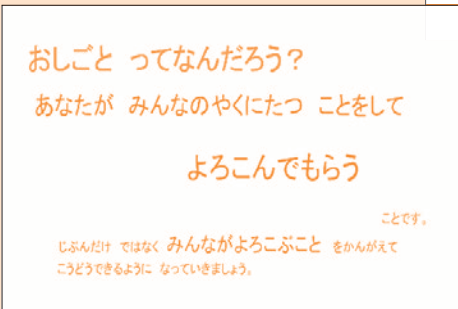
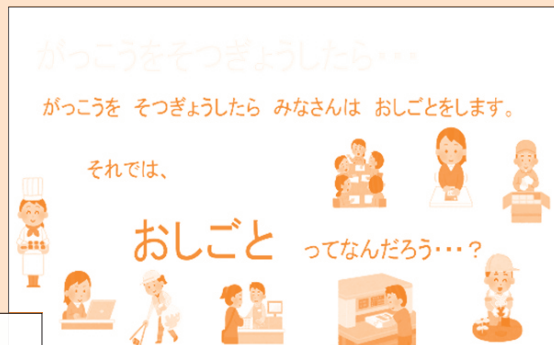
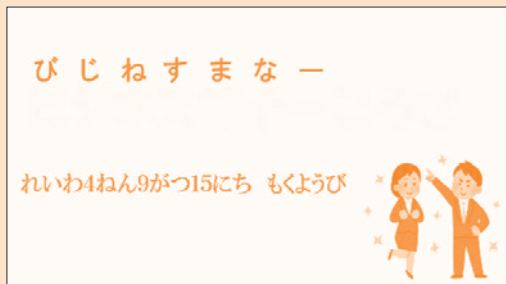
写真はいただいたものの一部です

特別支援学校・障害者就労施設等連携事業

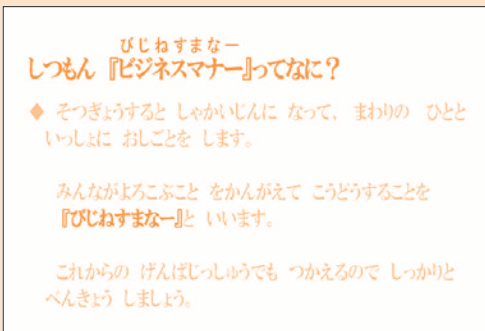
～中野特別支援学校サポート連携～

令和4年9月15日(木)に、連携事業担当が東京都立中野特別支援学校高等部2年生の「ビジネスマナー講座」に講師として参加しました。事業団では、特別支援学校・障害者就労施設等連携事業の一環として、東京都立中野特別支援学校とも連携をしております。中野特別支援学校では、5日間程度の職場実習を高等部2年生から行います。今回、学校からの協力依頼で、高等部2年生の実習にむけた事前学習の一環として「ビジネスマナー講座」の講師を務めました。

ビジネスマナー講座の資料作りの段階から、より生徒の皆さんが興味をもてるよう、また伝わりやすいように先生と相談しながらの作成に至りました。講座当日は、生徒の皆さんと一緒に働くための大切な心構えについてを学んでいただきました。



生徒の皆さんからは「実習では、自分からあいさつできるようにがんばります。」等の感想をいただきました！



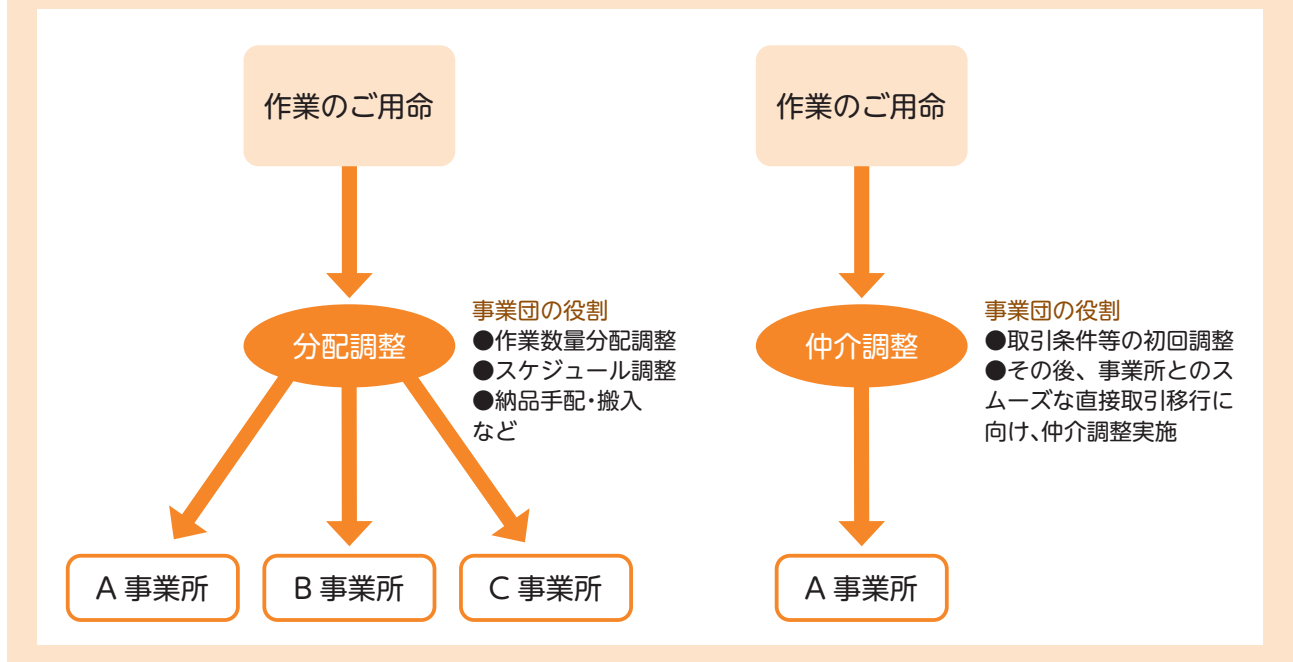
※資料は東京都立中野特別支援学校より許可を得て掲載しております。

共同受注促進事業

中野区の委託事業として定着した「共同受注促進事業」は、事業団が窓口となり、民間企業・個人事業主様から受注した作業を区内障害者就労施設へ分配・仲介する事業です。一か所では対応できない大口数量の作業でも、複数施設で分業することにより、定期的な受注獲得へ繋がっています。

事業所施設内へ部材搬入し従事する軽作業のほか、屋外に出向いて従事する建物屋内外清掃なども受託しています。屋外清掃は「施設外就労加算」としてのメリットもあり、工賃アップの一助となっています。

～共同受注のイメージ～



～受注をいただいている作業例～

帳合/封入封かん作業

例) 複数絵柄のカードを指定順・枚数に帳合し、OPP袋に封入封かん

パウチ加工作業

例) カードを専用機器でパウチ加工し、指定順に帳合セット

ポスター掲示・撤去作業

例) 指定された日・掲示板にポスター掲示し、掲示期間終了後に撤去・廃棄

事務所などの室内・マンションなどの屋外清掃

例) 事務所室内の掃除機掛け・トイレ掃除、マンション屋外共有部分の清掃



事業主のみなさまへ

～共同受注のご用命・ご相談、お気軽にご連絡下さい～

電話 03-3388-2941 / FAX 03-3388-2942

E-mail info@sfj-city-nakano.or.jp

受注担当: 佐藤

高機能マスクのご寄付をいただきました

株式会社FO.P 代表取締役 柴田繁久 様より

高機能マスク「HOT FAB（ホットファブ）」2,400枚

株式会社FO.P様は代々木にてアパレル商品製作関連を手掛ける事業所様です。日ごろから障害福祉等に高い関心をお寄せいただいております。この度ご縁をいただき、中野区内に在住・通所の障害児者の方へ向けて、新型コロナウイルス等感染症対策としての高機能マスク「HOT FAB」を多数ご寄付いただきました。

令和5年2月10日には事業所へお伺いし、理事長代理として常務理事兼事務局長の波多江から感謝状を贈呈させていただきました。

多大なるお心遣いに、心より感謝申し上げます。

いただきましたマスクは区内障害者就労施設等に
分配・活用させていただきます。



大人・ジュニア・キッズ用の3種類



代表取締役柴田様(左)と波多江局長

賛助会員募集のごあんない

事業団は、障害のある方の就労や社会参加に係る様々な活動を支援し、障害のある方もない方も、共に働き、共に生活できる地域社会づくりを目指して事業を推進しています。

事業団では、これらの事業活動にご賛同いただき、財政的に援助いただける「賛助会員」（個人・団体）を募集しています。是非、事業団の賛助会員になっていただき、障害のある方を一緒に応援しましょう。

賛助会費は1口1千円からとなっております。下記までご連絡いただいた方には、「払込取扱票」を郵送させていただきます。
(振込手数料は事業団が負担いたします。)

お問い合わせ先

電話 03-3388-2941 / FAX 03-3388-2942

<賛助会費納入状況> 【令和4年7月16日～令和5年2月28日】

【個人】8件：¥75,000（順不同）

松野 伸子 様 藤井 逸子 様 吉澤 従子 様
中目 順子 様 田中ミネ子 様 野崎 昌代 様
阿世賀和子 様 了正 聡 様

【団体】3件：¥45,000

中野区愛育会 様 株式会社三和コネクタ研究所 様

賛助会費のご協力及びご寄付をいただき、ありがとうございます。障害者の福祉向上のために有効に活用させていただきます。

多機能型事業所「ワーカライズ ニコ」通信

ワーカライズ ニコは、就労移行支援事業と自立訓練（生活訓練）事業を行う多機能型事業所です。利用される皆さんの将来を一緒に考え、**ご自身に合ったスタートがきれるように**個々の特性に合わせた支援を心がけています。

就労移行支援事業所 ワーカライズ ニコ

就労を希望する障害のある方を対象に、働き続けるために必要なスキルや社会生活に必要なスキルを身につけ、一般就労を目指す場です。

.....こんな方に！

- 一般就労に必要なことを身に着け、就職活動にチャレンジしたい
- 再就職に向けて訓練し直したい

自立訓練(生活訓練)事業所 ここね

日中活動を通じて生活リズムを整え、日常生活や地域生活を営む上で必要な生活能力の維持・向上を目的として通所する場です。

.....こんな方に！

- すぐには無理だけど...
- 近い将来就職したいな～

自立訓練(生活訓練)事業所

ここねのひとこま

ここねでは、「生活力」の向上を目指して、健康管理・生活訓練・対人コミュニケーション等、様々な訓練を行っています。

その訓練の一環として、ご利用様が中心となって企画を行い、季節のイベントを開催しています。ご利用者同士で話し合い、次のイベントへの準備を進めていく事で、横のつながりができ、コミュニケーション力やスケジュール管理、自主性の向上につながり、通所のモチベーションにつながっていると感じています。

イベントに向けて話し合いの様子



～ハロウィン衣装～ミイラ男や魔女に変身！



～クリスマス会～マスクを外してパチリ！



飾り付けも、みんなでアイデアを出し合っていました

ご見学・実習希望のご相談など随時受け付けております
～お気軽にご連絡下さい～

TEL：3388-2941 FAX：3388-2942

受付時間 9：00～17：00（土日祝日除く）

